

【資料6 - 3】

オーストラリア海外修学旅行（国際コミュニケーションコース2年生）

1. 目的

- (1) 語学研修を通して、英語運用能力の向上を図る。
- (2) 国際理解精神を培うために、異文化を体験する。
- (3) 国際的視野を育成する。
- (4) 多くの人々との社会的、文化的な交流を体験する。

2. 日程 平成16年10月16日（土）～23日（土）

| 月日 | 都市名 | 時間 | 交通機関 | 日程 | 食事 |
|-----------|--|--|-----------------------------|--|--|
| 10月16日（土） | 広島発 新大阪着 新大阪発 関西空港着 関西空港発 | 16:28 17:51 18:16 19:04 21:30 | 新幹線 特急 JL777便 | のぞみ24号にて 到着後、乗り換え はるか49号にて 出国手続き後、ブリスベンへ ～約8時間30分～（機内泊） | D: 機内 |
| 10月17日（日） | ブリスベン着 | 07:00 | 専用車 | 【午前】ブリスベン市内観光 （ローパイン園、マウントサ展望台） 【午後】現地学校到着後、 ホストファミリーと対面 | B: 機内 L: レストラン D: ホストファミリー |
| 10月18日（月） | ブリスベン | | 専用車 | 【終日】ブリスベン班別市内研修 | B: ホストファミリー L: ランチボックス D: ホストファミリー |
| 10月19日（火） | ブリスベン | | 専用車 | 【午前】Griffith University （現地大学生の案内でキャンパスツアー） 【午後】Integration Program （Mitchelton 高校授業見学） | B: ホストファミリー L: バーベキュー D: ホストファミリー |
| 10月20日（水） | ブリスベン | | 専用車 | 【午前】Integration Program （Mitchelton 高校授業見学） 【午後】Beaudesert Shireにて 市長表敬訪問 | B: ホストファミリー L: ランチボックス D: ホストファミリー |
| 10月21日（木） | ブリスベン ゴールドコースト着 ゴールドコースト発 ブリスベン | 08:30 09:00 17:30 19:30 | 専用車 | 現地学校を出発後、ゴールドコーストへ 【午前】RSLにて 平和学習 【午後】ゴールドコースト散策 （ホテル泊） | B: ホストファミリー L: レストラン D: レストラン |
| 10月22日（金） | ブリスベン発 シドニー着 | 08:20 09:55 | JL777便 | 国内線にてシドニーへ 到着後、市内観光 （ミスマッコーチェア、オパハラウス、ハーバードブリッジ、シドニータワー、ロックス）（ホテル泊） | B: ホテル L: レストラン D: レストラン |
| 10月23日（土） | シドニー発 関西空港着 関西空港発 新大阪着 新大阪発 広島着 | 11:35 20:05 21:18 22:07 22:29 23:56 | JL778便 特急 新幹線 | 出国手続き後、関西空港へ ～約9時間30分～ 入国手続き後、はるか58号にて 新大阪へ到着後、乗り換え、 のぞみ67号にて 広島へ 到着後、解散 | B: ホテル L: 機内 D: 弁当 |

3. 場所 オーストラリア ブリスベン近郊およびシドニー

4. 参加 2年10組（国際コミュニケーションコース）41名、引率教員 3名

5. 学習指導

(1) 事前指導

ア 地歴科の協力でオーストラリアの歴史、地理、文化などについて2時間の授業を行い、事前学習

を行った。

- イ 「英語 II」の授業において、オーストラリアに関する教材を扱い、その後、さまざまなテーマでリサーチを行い、英語で発表を行った。
- ウ SHR や LHR を利用して、

(2) 実施時の指導

- ア 時間厳守など、規律ある集団行動をとるよう指導する。
- イ 安全面、健康管理に気をつけるよう、指導する。
- ウ これまでに身につけた英語力等を最大限に活用し、積極的に英語でコミュニケーションをとるよう促す。

(3) 実施後の指導

- ア 「英語表現」の授業において、オーストラリアへの修学旅行で特に印象に残ったことなどについて Show and Tell を行った。
- イ 修学旅行で印象に残ったことや、各自で調べたことなど、自由にテーマを設定し、英文と写真・絵でまとめ、冊子を作成した。
- ウ アンケートを実施し、生徒の満足度や感想を調査した。

| アンケート集計結果 | | 肯定率 | そう思う | ややそう 思う | ふつう | あまりそう 思わない | そう 思わない | 合計 |
|-----------|--|-----|------|------------|-----|---------------|------------|----|
| 1) | 海外修学旅行は、楽しかった。 | 76% | 26 | 5 | 6 | 3 | 1 | 41 |
| 2) | 海外修学旅行は、ためになった。 | 61% | 16 | 9 | 12 | 4 | | 41 |
| 3) | 英語をもっとたくさん「 <u>聞いてみたい</u> 」と思うようになった。 | 78% | 22 | 10 | 6 | 2 | 1 | 41 |
| 4) | 英語をもっとたくさん「 <u>話してみたい</u> 」と思うようになった。 | 88% | 26 | 10 | 3 | 1 | 1 | 41 |
| 5) | 英語をもっとたくさん「 <u>読んでみたい</u> 」と思うようになった。 | 54% | 13 | 9 | 13 | 5 | 1 | 41 |
| 6) | 英語をもっとたくさん「 <u>書いてみたい</u> 」と思うようになった。 | 41% | 9 | 8 | 19 | 4 | 1 | 41 |
| 7) | 英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。 | 85% | 26 | 9 | 3 | 2 | 1 | 41 |
| 8) | 「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」をもっと身につけたいと思うようになった。 | 85% | 26 | 9 | 4 | 2 | | 41 |
| 9) | 海外修学旅行の前よりも、英語を「 <u>聞く力がついた</u> 」と思う。 | 44% | 8 | 10 | 13 | 8 | 2 | 41 |
| 10) | 海外修学旅行の前よりも、英語を「 <u>話す力がついた</u> 」と思う。 | 44% | 6 | 12 | 17 | 4 | 2 | 41 |
| 11) | 海外修学旅行の前よりも、英語を「 <u>読む力がついた</u> 」と思う。 | 15% | 3 | 3 | 18 | 10 | 7 | 41 |
| 12) | 海外修学旅行の前よりも、英語を「 <u>書く力がついた</u> 」と思う。 | 10% | 2 | 2 | 18 | 12 | 7 | 41 |
| 13) | 海外修学旅行の前よりも、英語の「 <u>語彙・表現・文法</u> 」が身についたと思う。 | 20% | 2 | 6 | 16 | 13 | 4 | 41 |
| 14) | 海外修学旅行の前よりも、「 <u>異文化や国際関係の知識</u> 」が身についたと思う。 | 59% | 11 | 13 | 13 | 3 | 1 | 41 |

【感想】(一部)

- いろいろな場所に行けたこと。退役軍人の方の話を聞いたこと。
- 授業の様子が日本と全く違ってびっくりした。
- いろいろな国からの移民が多いと聞いていたけど、実際に見ると本当におもしろいと思った。
- キャンパスツアーは結構良かった。高校でもっと授業に参加したかった。
- もっと時間があつたらなあ。良い経験になった。ホストはとても優しくかった。
- コアラを初めて見て嬉しかった。キャンパスツアーでは大学生がとても優しくかった
- コアラとカンガルーを見たので、オーストラリアに来たって感じがして良かった。高校の授業はカナダの時より内容が簡単でわかりやすかった。ゴールドコーストが1番楽しかった。
- 修学旅行にしてはホームステイの日が長く、研修も多かった。